

# 長崎市男女共同参画推進特集号

- アマランスフェスタ2018を開催しました! ..... P1
- 今日から考えるワーク・ライフ・バランス ..... P2、3
- 平成30年度男女イキイキ企業表彰 ..... P4



## 「アマランスフェスタ 2018」を開催しました!



### 基調講演

## 「落語で伝えるワーク・ライフ・バランス」



9/29  
(土)

長崎市では、10月1日からの1週間を長崎市男女共同参画推進条例の施行を記念して「パートナーシップ推進週間」とし、「アマランスフェスタ」を毎年開催しています。

今年は、メルカつきまち 5 階の長崎市市民生活プラザホールにて講師に春風亭鹿の子さんをお招きし、基調講演を行いました。鹿の子さんは、未だに女性が少数派の落語家という男性社会の中で仕事と家庭を両立してきており、そのご自身の体験をお話いただき、また、ワーク・ライフ・バランスに関する創作落語を披露していただきました。

鹿の子さんは育児と仕事との両立に悩み辛くなり、夫にあたっていたとき、夫は「何でも言ってくれ!」と理解を示し、いろいろ手伝ってくれる中でイクメンに変わっていったそうです。お互いに気づいたことはすぐに言葉にすることの大切さを感じ、そこからより家族の絆が深まったそうです。

最後は家族を題材にした創作落語にて「みんなで参画すれば四角い家庭も丸くなる」と話をまとめ、講演のしめくりには、高座の上で「かっぱれ」を披露していただきました。

参加者アンケートでは、「男女共同参画の話をうまく取り入れていて共感できる内容だった」や「落語の中に女性の目線で現代の問題や考え方を織り混ぜてすごいと思う」等の感想が寄せられました。



「かっぱれ」を披露する春風亭鹿の子さん

10/6  
(土)



10月6日(土)は、長崎市男女共同参画推進センターアマランスにて、バザーやイキイキ健康コーナー、各種講座などさまざまな催しを開催する予定でしたが、台風25号の接近に伴い中止になりました・・・





# 今日から考えるワーク・ライフ・バランス



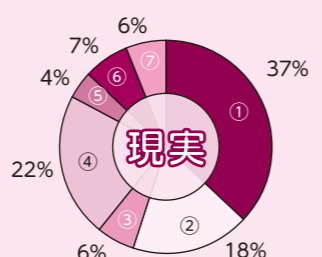
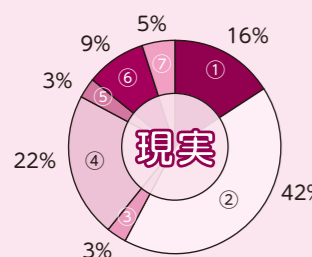
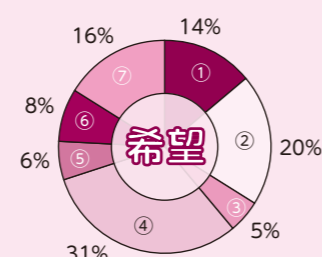
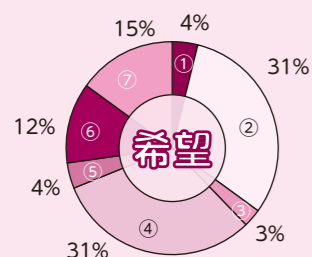
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉、最近では少しずつ耳にする機会も増えてきています。ワーク・ライフ・バランスに関するさまざまな制度や取組みを進めていますが、ワーク・ライフ・バランスの実現は難しいのが現状です。そこにはワーク・ライフ・バランスに対する誤解が生じているのではないのでしょうか？今回の特集では、本来のワーク・ライフ・バランスについて考えていきます。

## 「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の関わり方について

下のグラフは「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の希望と現実を示したものです。男性も女性も「仕事と家庭生活」を優先させたいと考えていますが、現実には男性は仕事優先、女性は家庭生活優先になっています。

女性

男性



※内閣府「平成28年度男女共同参画社会に関する世論調査」より抜粋

## ワーク・ライフ・バランスに対する誤解？

「ワーク・ライフ・バランス」と聞いて、次のような意見を耳にすることがあります。例えば…

自分の生活を100%としたら、「仕事」が50%、「生活」が50%になるようにしないといけない……

仕事は溜まっているけど、「ワーク・ライフ・バランス」だから、定時に帰ろっと……

育休明けで間もないから、「ワーク・ライフ・バランス」だからといって家庭優先ではいけないよなあ……

一つひとつの考え方は間違っていないかもしれませんが、「ワーク・ライフ・バランス」の言葉の意味をイメージだけで解釈したり、一部分を拡大解釈するなど、「仕事」または「生活」のどちらかを犠牲にする意見がありますが、これではワーク・ライフ・バランスの実現は難しいですね……

聞いてみよう!!

男女共同参画推進事業ボランティアのワーク・ライフ・バランス

その2  
Bさん  
(夫と共働き)  
の場合

子育て中は、夫と一緒に育児に取り組むようにしていました。家事もできるときにできる方がするスタイルで、お互いに気付いたことは話して、できない時はできないとコミュニケーションをとることで、共働きでも仕事も家庭もお互いが無理なく取り組むことができています。今では、夫は朝食作りを楽しんでいます。

## 本来の「ワーク・ライフ・バランス」とは

本来の「ワーク・ライフ・バランス」とは、私生活が潤うことで仕事も潤う、相乗効果を得るものです。そして、柔軟性と多様性があります。

「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」における優先度は一人ひとり違いますし、それは各家庭でも違います。自分自身や家庭の希望を考えて、それに合ったワーク・ライフ・バランスを展開することが大切です。



ワーク・ライフ・バランスの実現の第1歩として、職場・家庭でコミュニケーションをとることから始めてみませんか？



聞いてみよう!!

男女共同参画推進事業ボランティアのワーク・ライフ・バランス

その1  
Aさん  
(専業主婦)  
の場合

夫が入院することになり、子どもも受験と就活を控えていた時期に、家族全員で話し合いをして、それぞれが今しなければならない役割を考えて取り組んでいました。夫は治療、子どもたちは受験勉強と就活、私は、地域活動への参加や夫の介護や家事をしていました。それぞれが目標を決め、それに向かってコミュニケーションをとることで、地域活動も家庭生活も無理なく取り組むことができました。



「男女共同参画推進事業ボランティア」とは、長崎市の男女共同参画の推進の取組みのお手伝いをしていただいているボランティアです。



# 平成30年度男女イキイキ企業表彰



性別にかかわらず、誰もが働きやすい環境づくりを  
実践し、働く人も会社もイキイキとした事業所を「**男  
女イキイキ企業**」として毎年アマランサスフェスタで表  
彰式を行っています。今年は「**医療法人慈恵会 小  
江原中央病院**」「**メットライフ生命保険株式会社長崎  
サイト**」「**税理士法人アップパートナーズ長崎オフィス**」  
の3事業所が受賞しました！

今回受賞した3事業所の取り組みについては、長崎  
市男女共同参画推進センター アマランサス内にパネル  
展示のほか、市役所ホームページで紹介しています。  
ぜひ、ご覧ください!!

【左から】医療法人慈恵会小江原中央病院の辻丸様、山口看護部長様、メットライフ生命保険株式会社の取締役のバイヤース様、三藤副市長、メットライフ生命保険株式会社の長崎サイトマネージャーの井上様、税理士法人アップパートナーズ長崎オフィスの内田所長様、内野総務部長様

## 医療法人慈恵会 小江原中央病院



### ①働きやすい職場環境づくり

院内保育所の設置やワーク・ライフ・バランス委員会「スマイリーズ」を立ち上げ、従業員が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。

### ②柔軟な勤務制度の導入

看護職において、夜勤や日曜出勤など多様な勤務を選択できるよう、柔軟な勤務制度を導入している。

### ③ワーク・ライフ・バランスの推進

休暇取得の促進や、リフレッシュ休暇制度の導入など、看護職のワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる。

## メットライフ生命保険株式会社 長崎サイト



### ①働きやすい職場環境づくり

企業内託児所の設置や、社長への意見や提言を投稿できる制度を設けるなど、働きやすく風通しのよい職場環境づくりに取り組んでいる。

### ②女性の積極的な登用

女性の積極的な登用に取り組み、管理職に占める女性の割合を30%に設定するなど、女性管理職が増加する取り組みを進めている。

### ③ワーク・ライフ・バランスの推進

有給休暇取得率が80%と高く、計画的な休暇取得を推奨するなど、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる。

## 税理士法人アップパートナーズ 長崎オフィス



### ①柔軟な勤務制度の導入

フレックスタイム制度や在宅勤務制度など、従業員のニーズに合わせた勤務制度を導入している。

### ②復職に係る個別支援プラン作成

育児休業から復職するにあたり、在宅勤務やパートとしての復職など、個別の状況に応じた支援プランを作成している。

### ③働きやすい職場環境づくり

職場改善委員会において、社員間のコミュニケーションを活性化させるイベントの企画や、従業員が働きやすい環境づくりに取り組んでいる。

〈編集後記〉「ワーク・ライフ・バランス」という言葉、最近では耳にする機会も増えてきたように思いますが、まだまだ浸透と実現には時間がかかりそうです。そこで今年は、ワーク・ライフ・バランスについて考えてみました。仕事と生活、どちらもどうしたらよくなるのか、そのきっかけになれば幸いです。(宇)

発行■平成30年12月 編集■長崎市民生活部人権男女共同参画室  
〒850-0874 長崎市魚の町5番1号 TEL095(826)0026 FAX095(826)0062  
ホームページアドレス■<http://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/190000/193000/index.html>  
E-mailアドレス■[jinkendanjo@city.nagasaki.lg.jp](mailto:jinkendanjo@city.nagasaki.lg.jp)

人権男女共同参画室  
(市民会館7F)

